

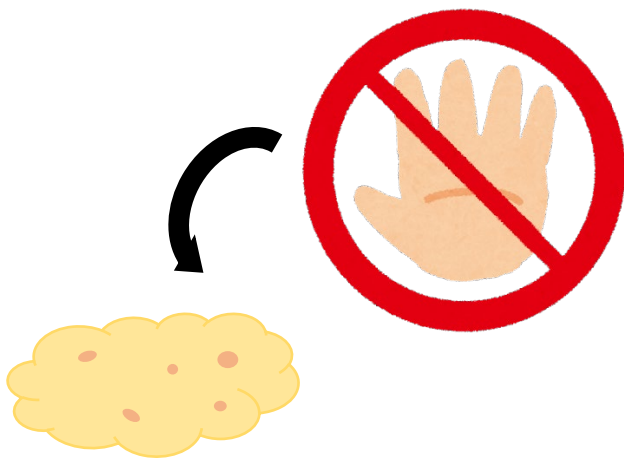
ノロウイルス！ 予防のための4つのポイント！



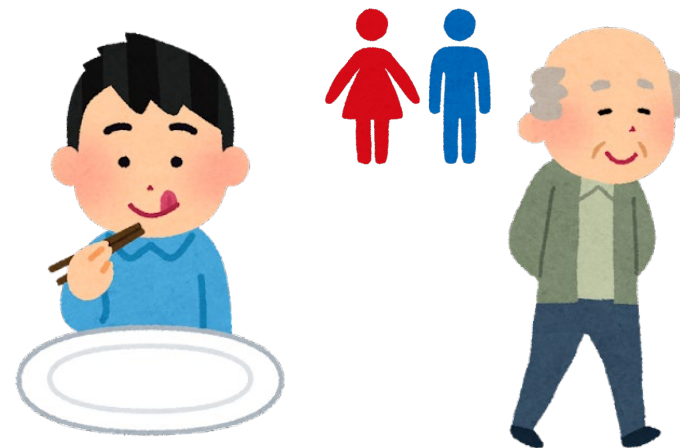
③ 下痢・嘔吐がある人の**トイレ・洗面台、タオル**は共用せず、分けて使いましょう



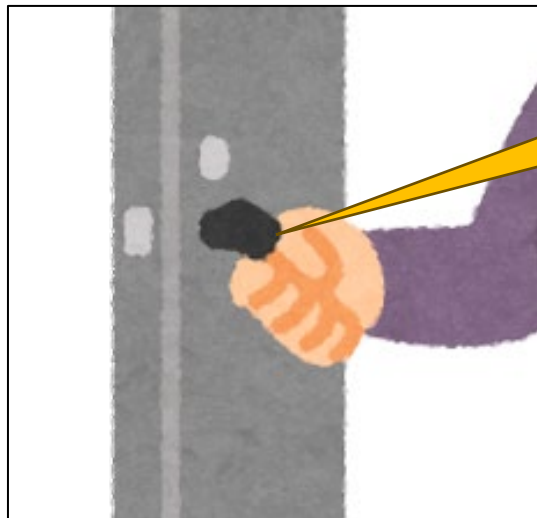
① ノロウイルスに**アルコールは効きません**
生活用水が使える時には石けんで手を洗いましょう



④ 汚物や吐物を**素手で触ったり、足で踏んだり**してはいけません。感染が広がりやすくなります



② **食事の前、トイレの後**には、念入りに**手指消毒や手洗い**をしましょう



ドアノブ

ノロウイルスでは、ここが
汚染されています！
清拭・消毒のポイント

水栓の
ハンドル



便座の表面



レバー

便器・床に 汚
物・吐物がある
とき

次亜塩素酸ナトリウム（0.02%）を使用前に調製して使用します
市販の泡タイプやスプレー式の塩素系漂白剤であれば希釈せずに使えます

吐物・汚物の処理の方法



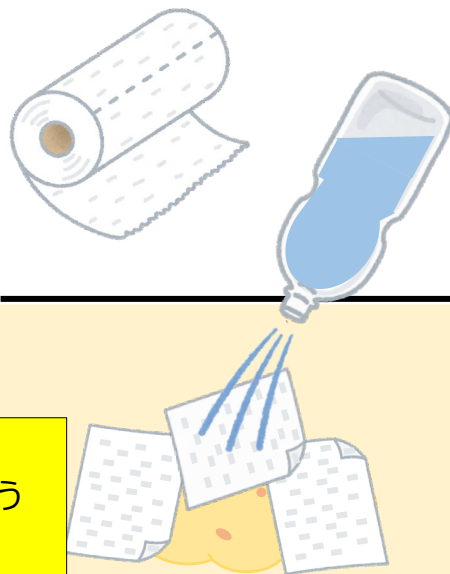
1. 希釈した漂白液をつくる（2種類の希釈液を準備します）

- ① 水を500mlのペットボトルの8分目ぐらいまで入れる
- ② 漂白剤をペットボトルのキャップ（約5ml）で量って入れる
 - ・希釈液A（吐物処理用）：キャップ2杯分（0.1%希釈液）
 - ・希釈液B（床清拭用）：キャップ半杯分（0.02%希釈液）
- ③ ペットボトルの口元まで水を入れる
- ④ キャップを締め、良く振って準備完了

24時間以内に使い切りましょう

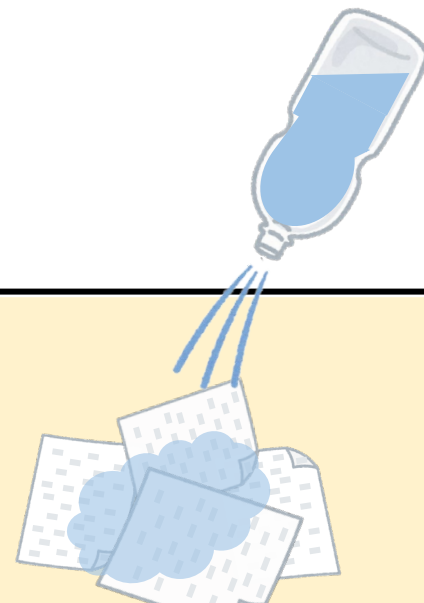
2. 希釈した漂白液A で消毒する

- ① キッチンペーパー等で汚物を覆う
- ② 汚物と同量の希釈液をかける
- ③ **10分放置**する
- ④ 汚物を覆ったペーパータオルごと拭き取る
- ⑤ ビニール袋に捨てる



3. 希釈した漂白液B で消毒する

- ① ペーパータオルで再び覆う
- ② 希釈液で湿らす
- ③ **10分放置**する
- ④ ペーパータオルごと拭き取る
- ⑤ ビニール袋に捨て固く口をしぼる

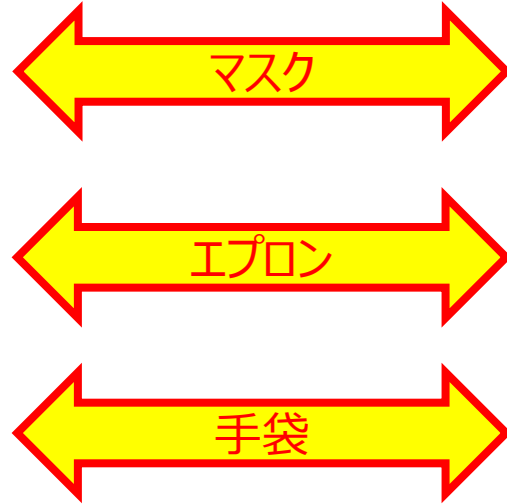
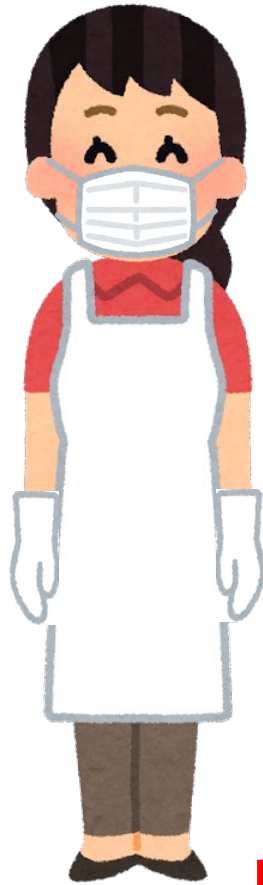


発行： 一社）日本環境感染学会 災害時感染制御支援チーム（DICT） 教育委員会

初版：2024年1月9日

吐物・汚物の処理に必要な準備

避難所、介護施設
などの場合



医療施設の場合



あなた自身を守るために
マスクとエプロンと手袋は
最低限着用しましょう